

学生の皆さんへ

2021年1月13日
京都医療科学大学
学長 遠藤 啓吾

緊急事態宣言発出に伴う本学の対応について

2021年1月13日、政府は緊急事態宣言に京都、大阪、兵庫など7府県を追加しました。今回の緊急事態宣言は、飲食店関係を中心に発出されることに加え、文部科学省は学校に対する休業要請や共通テストの中止は行わないとの発表もあることから、本学としましては、上記の状況を鑑み検討しました結果、予定通り（授業・補講・後期末試験・施設利用・窓口対応）行います。

しかしながら、京都・大阪・兵庫など近畿エリアの感染者が急激に増加しています。学生の皆さんは軽率な行動は慎み、これまで以上に感染予防対策をお願いします。

万が一、学内でクラスターが発生すれば、大学を閉鎖する事態にもなり兼ねません。そのような事態は絶対に避けなければなりません。皆さん一人ひとりの良識ある行動を切にお願いします。

引き続き下記の対策を励行してください。

1. 友人との飲食は行わない
2. 不要不急の外出を自粛する
3. 三密を避ける
4. 手洗いや手指の消毒
5. 毎日の検温や健康チェック
6. マスクの着用
7. こまめな換気

以上